

議会のうごき

H26年7月25日～10月24日まで

- 7月25金 農業委員との交流懇談会
- 28月 山形県後期高齢者医療広域連合定例会
例月出納検査
- 29火 議会活性化特別委員会視察(大石田町)
- 30水-31木 要望活動(新庄・湯沢間道路建設促進同盟)
- 8月2土 姉妹都市・古河市花火大会
- 7木-8金 町村監査委員研修会
- 17日 真室川まつりパレード参加、古河市との交流会
- 20水 議員協議会、議会運営委員会、全員協議会
- 21木-22金 山形、秋田、岩手3県合同議長・局長合同会議
- 25月 例月出納検査
- 26火 定期監査
- 28木 酒田・鮭川間地域懇談会
- 31日 第39回真室川町防災訓練
- 9月1月 最上地方町村議会議長会議
- 4木 議会運営委員会、全員協議会
- 12金-19金 第3回町議定会例会
- 15月 町敬老会、釜淵地区敬老祝賀会
- 21日 国道13号泉田道路「鉄入れの儀」
- 24水 町連合婦人会との交流会
- 25木-26金 荘内、最上両地方町村議会議長会合同会議
- 29月 最上広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 30火 グラウンド・ゴルフ協会との交流会
- 10月1水 4町村(真室川、金山、鮭川、戸沢)議員交流会
- 2木-3金 村山、最上両地方町村議会議長会合同会議
- 町村監査委員全国研修会
- 3金 議会広報編集会議(第1回校正)
- 6月 最上広域市町村圏事務組合定例会
最上地方町村議会議長会議
- 8水 議会広報編集会議(第2回校正)
福島県西会津町議会視察(来町)
- 10金-11土 第16回古河市関東ド・マンナカ祭り
- 12日 全国育樹祭
- 14火 全員協議会、議会広報編集会議(第3回)
町区長会連合会との懇談会
- 16木 最上地区広域連合議会運営委員会及び視察研修
- 17金 最上地方町村議会議員研修
- 20月 議員協議会、県町村議会議員研修
- 20月-24金 議会報告会(町内8会場)
- 27月 例月出納検査

※この他、町主催の行事にも出席しております。

活かそうわが町に 先進地視察

7月14日～16日にわたり、総務文教・産業福祉常任委員会合同による先進地行政視察として、長野県内3町村を訪問しました。年間観光客100万人の町、美しい町並みづくり、高原野菜出荷日本一を誇る各自自治体が、先進的に取り組んでいる現状を視察し、当町において今後の政策がどうあるべきか調査研究を行いました。

「観光客年間100万人のまち」信濃町

〔現状〕
「4つの観光地」

- ① 野尻湖(ナウマンゾウ博物館)
- ② 黒姫高原(黒姫童話館)
- ③ 斑尾高原(タングラムスキー場)
- ④ 柏原地区(小林一茶記念館)

「広域観光連携」

・単独市町村での観光PRは難しいため、新潟県を含めた広域的な組織で周遊イベントやPRを実施。

「町単独観光PR」

・東京信濃町駅との縁で駅構内にPRコーナー設置。また神宮球場最寄駅なのでヤクルトスワローズファン感謝デーを設定。
・秋葉原のアイドル活用し観光応援ガールズを登用。
・小林一茶生誕250年記念イ

ベント。

「観光交通対策」

・観光タクシー利用初乗り料金補助。最繁忙期に町内観光路線バスの運行。この他イベントは宿泊を前提とした前夜祭で誘客に工夫している。

〔課題〕

信濃町もかつて150万人の観光客を誘客していたが、高速道路開通に伴い観光地が見えにくくなり客数が減少した。マイナス要因はあるがあらゆる可能性を模索し観光につなげている。当町も自然豊かな資源を最大限活用し、交流人口拡大に結び付けるべきである。

「町並み修景事業」小布施町

〔現状〕

町の歴史は1万年前に遡り、江戸時代には浮世絵師・葛飾北

斎や小林一茶といった文人が訪れ、多くの傑作を残すなど文化の薫り高い町となっている。これら後世に残すため記念館を造ったことから、住民と行政が一体となって美しいまちづくりは、全国の注目を集めている。

「条例・計画の策定」

美しいまちづくりのため、助成・表彰制度を設置しながら、花づくりにも取り組み、「ふるさと創生基金」を活用し町民を対象に欧州へ視察研修を行った経過がある。ボランティアによる沿道花壇の整備が全町的に行われている。

「大学との連携」

地域の特性を活かした景観の研究に優れた実績を持つ東京理科大学、信州大学、法政大学等が町に研究所を開設し、美しい住みよいまちづくりについて研究している。

請願・陳情・意見書

◆農業委員会組織・制度改革に関する要請

《要請者》(敬称略)
真室川町農業委員会
会長 高橋 明
※採択の上意見書として提出
(提出先)
衆参両院議長
内閣総理大臣他

◆「手話言語法」制定を求める請願

《請願者》(敬称略)
山形県聴覚障害者協会
会長 小野 善邦
《紹介議員》
佐藤 一廣 議員
※採択の上意見書として提出
(提出先)
衆参両院議長

内閣総理大臣他

◆集团的自衛権行使容認の閣議決定の撤回と憲法9条を生かすことを求める請願

《請願者》(敬称略)
新庄・最上母親大会
実行委員会代表 伊藤左代子
《紹介議員》
平野 勝澄 議員
※継続審議とする

〔課題〕

当町においては町の玄関口となる駅前商店街の活性化が不可欠と考える。芸術文化の薫る町並みとすれば町民・観光客の憩いの場として効果が期待できる。例を挙げれば「花いっぱい運動」「緑のカーテン」など拡大し、町を挙げての景観づくりも有効と考える。

出荷額日本一の高原野菜川上村

〔現状〕

長野県の東南端に位置し、標高1,100m以上の高所にある。基幹産業は野菜産業であり、7月～11月にかけて、冷涼な気候を活かした日本一の生産高を誇る夏レタス等、全国有数の高原野菜の産地である。村は関東圏に隣接し、全国へも流通が便利であるため、生産から流通まで一貫した品質管理の下、新鮮でおいしい採れたて鮮度のまま集荷している。

〔沿革〕

昭和25年頃、朝鮮戦争の際に米兵からレタス栽培の依頼を受け、戦後高度経済成長期の中で飛躍的に売り上げを伸ばしてい



広大なレタス畑を背に

◆「農政改革」の再検討と緊急の過剰米処理を求める請願

《請願者》(敬称略)
農民運動山形県連合会
会長 花鳥賊義廣
《紹介議員》
平野 勝澄 議員
※採択の上意見書として提出
(提出先)
衆参両院議長
内閣総理大臣他

◆米価下落に関する請願

《請願者》(敬称略)
真室川町農業協同組合
代表理事 齋藤 信昭
真室川町農協農政対策本部
本部長 高橋 敏
《紹介議員》
佐藤 正 議員
※採択の上意見書として提出
(提出先)
内閣総理大臣
農林水産大臣 他